

八重山圏域外の医療機関への治療等の必要性に係る意見書

石垣市長 様
【申請者記載欄】

記入例

※ 太枠内へ記載願います。

1. 患者情報

フリガナ	インガキ ケンイチロウ	性別	男・女	生年月日	大(昭・平・令
氏名	石垣 健一郎				〇〇年 〇月 〇日
住所	〒907-0001	連絡先電話番号	自宅		
	石垣市字大浜〇〇番地〇		携帯	080-1111-1111	

(住所については、マンション名、号室等まで記載願います。)

【医師等記載欄】

2. 上記患者の疾病等名称 (該当する項目にチェック☑をつけてください。) ↓は医療機関にて記入

- がん治療(ただし、治療開始後5年間に限る。特別な理由で治療継続する場合の理由:)
- 小児慢性特定疾病 指定難病又は特定疾患 妊産婦健診 出産
- 不妊治療(生殖補助医療) 一般不妊治療 不育治療・検査 未熟児
- 子宮頸がん予防ワクチン接種後の副反応(疑いを含む。)に係る治療(HPV)
- 重度障害(身体障害者手帳1級又は2級 療育手帳 A1 又は A2 精神障害者保健福祉手帳1級)

疾病等名称	(診断日 年 月 日)
※診断日は、不妊治療(生殖補助医療に限る。)の場合は記載不要	

治療期間(不妊治療の場合のみ記載)	治療開始年月日: 年 月 日～
	治療終了年月日: 年 月 日

3. 八重山圏域外の医療機関への治療等の必要性について(HPV 又は不妊治療の場合は記載不要)

(該当する項目にチェック☑をつけてください。複数選択可)

専門的な診断・治療等を必要とするため 特殊な検査等を必要とするため

その他()

4. 付添人の同行について(患者様が未成年者、要介護者、要支援者の場合は記載不要)

(付添人の同行が必要な場合はチェック☑をつけてください。)

付添人が必要

()

※ 付添人の同行が必要な理由を簡潔に記載してください。

※ 付添人に対する助成の認定については、記載された内容に基づき市町村担当者が判断します。助成が認められないこともありますので、予めご留意ください。

※ 助成の認定に当たっては、患者の通院時における歩行又は生活の介助や支援の必要性を基準として判断します。

(意見書発行日)	年 月 日
(八重山圏域又は沖縄県内の医療機関に限る。)	
医療施設所在地	
医療施設名称	
診療科目	
医師名	印

関係者の皆さまへ ～「沖縄県離島患者等支援事業」の目的～

お住まいの離島から島外医療施設への通院を必要とされている、がん、難病等の患者、妊産婦及びその付添人の方に対し、通院に要する経費を助成することで離島患者等の経済的負担を軽減し、適切な医療を受ける機会を確保することが「沖縄県離島患者等支援事業」の目的です。事業目的にご理解いただき上記の疾病等に該当する場合、本意見書の記載にご協力くださいますようお願いいたします。